

## 令和 8 年度研究推進計画

学校名 東広島市立豊栄中学校

校長名 原田 二郎

## 1 研究主題等について

## (1) 研究主題

豊かに自己を表現する力の育成

～総合的な学習の時間を核とした取組の工夫～

## (2) 主題設定の理由

これからの時代を生きていく生徒たちは、身に付けた知識・技能を活用して、世の中の様々な課題に対応していかなければならない。答えが一つではない問題に対する解決方法を模索する過程において、自分の考えを分かりやすく他者に伝える「表現力」は重要である。課題に対する自分の考えを聞き手のニーズに応じた内容やその場に応じた適切な方法を選び、豊かに表現できる力を育成する必要がある。

これらのことから、本校では研究主題を令和 3 年度より「豊かに自己を表現する生徒の育成」と設定し、思考・対話・表現を位置付けた「豊栄中授業スタイル」の確立や本質的な問いによる単元構想、総合的な学習の時間における「豊栄版 TED」などの取組を行ってきた。また、昨年度は副題を「～総合的な学習の時間を核とした取組の工夫～」と設定し、TED に向け生徒の思考を整理するために、起承転結を意識したワークシートの作成を行った。また、総合的な学習の時間で身に付けさせたい資質・能力を踏まえたポートフォリオを作成し、3 年間の蓄積を行えるように取組を始めた。さらに、本校の目指す表現力、また、総合的な学習の時間で身に付けさせたい資質・能力の定義を定め、教職員、生徒と共有を図った。このように、教職員や生徒と定義を共有することで目指す姿が明確になった。その結果、生徒意識調査において「授業等で学んだことは、実生活の中で活かせるものである。」という問いに対して、生徒の 82.2% が肯定的評価であった。また、「私は授業で、自分の考えを自分の言葉で表現できる。」という問いに対して、肯定的評価が 80.0% であった。この結果は昨年と比べ、3.8 ポイントの上昇した。

これまで本校が継続して取り組んできたことに成果が見られている。そこで今年度も引き続き、自分の考えや意見を自分の言葉で表現できる力を育成していくこととし、研究主題を「豊かに自己を表現する力の育成」と設定する。昨年度は総合的な学習の時間を核とした取組の工夫として、ワークシートやポートフォリオを作成した。しかし、それらを十分に活用しきれなかったこと、また、TED においては相手意識をもった表現や課題設定に対する筋のある解の表現にするなど、レベルアップをする必要がある。これらを改善するためにはさらなる工夫が必要であると考え、本年度も副題を「総合的な学習の時間を核とした取組の工夫」と定めた。課題設定に対する筋のある解の表現にするためには、課題設定が要になると考えた。したがって、総合的な学習の時間における課題設定を考える時間を十分にかけることで、問いが生まれ、その問いを解決するための活動を行い、それに対し自分の意見をもつことで表現力の向上につながるのではないかと考えた。

一方、各教科の授業づくりにおける表現力の育成については、昨年度学習指導案の型を見直し、【表現させたいゴールイメージ】、その達成に向けた具体的な手立てを明記することで、他教科の教員が見てもすぐに分かるように工夫したことから今年度も継続して行う。これらの取組を行うことで、各教科で身に付けた表現力を活用しながら、総合的な学習の時間における表現活動においても表現力の向上につながると考えた。

(3) 研究仮説

設定した課題に対しての解を明確にし、事実（根拠）に基づき相手意識をもって自分の言葉でまとめることで表現力を育成できるだろう。

(4) 研究内容

- 豊かに自己を表現する力の育成
- 総合的な学習の時間を核とした取組の改善
  - ・課題設定から筋の通った解にするための共通したワークシート
  - ・ポートフォリオを作成し、4つの身に付けさせたい資質・能力を明確にした振り返り
    - ⇒どの取組でどの資質・能力を身に付けさせたいかを明確にするために、実施要項に記載する。
  - ・学習指導案において、各教科で身に付けさせたい表現力及びゴールイメージの明文化

(5) 検証の方法及び指標

- ① 学校評価アンケート調査及び分析（年2回）
- ② 地域住民等を招いた発表会の実施とアンケート調査

2 検証計画

① 学校評価アンケート調査及び分析（年2回）

- ・自己を豊かに表現する生徒の育成に関して、「授業等で自分の考えを、自分の言葉で表現している。」項目のアンケート調査及び推移の分析を行う。
- ・各教科等で身に付けた資質・能力が実生活で活かされているか、及び各教科等での学習価値を実感できたかに関して、「授業で学んだことが、実生活の中で活かすことができる。」項目のアンケート調査及び推移の分析を行う。

② 定期テストにおける表現力を問う問題の正答率及び分析（年4回）

- ・各教科の定期テストで表現力問う問題を出題する。その問題の正答率の推移及び生徒の解答分析を行う。

3 校内研修計画

- 広島版「学びの変革」アクション・プラン及び「表現力」、「キャリア教育」の育成に係る校内研修会を計画的に進める。
- 小中一貫教育校として年に2回の小中合同研究会を行い、総合的な学習の時間を中心に授業交流を推進する。
- 連携型中高一貫教育校として授業交流や中高合同行事を行い、中高の教育内容及び取組の共有化を図る。
- 各種の研究会に参加し、そこで得た成果や資料の要点を全体に報告する。
- 全体・ブロック別研究授業や協議会を実施し、広島県教育委員会及び東広島市教育委員会の指導助言を仰ぐ。

●校内研修会 ◎研究授業 ★小中／中高連携

4 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各教科年間学習計画を保護者に配付</li> <li>●校内研修会① （研究主題／研究推進計画／授業づくり／「豊栄版 TED」の取組／研究授業希望／家庭学習について／服務規律研修）</li> <li>●校内研修会② （総合的な学習の時間における取組の具体について／ICT機器について）</li> </ul>
5 月	★豊栄町教育研究会（小中連携）
6 月	◎研究授業① QUの実施
7 月	◎研究授業②③ ●校内研修会③（QUの分析）

8 月	●校内研修会④ （全国学力テスト・実力テストの分析について） ★豊栄町教育研究会基礎学力部会・小中合同研修会（小中連携） （全国学テ・NRT分析／SC活用について）
9 月	◎研究授業④⑤ 中高合同体育大会
10 月	◎研究授業⑥
11 月	
12 月	
1 月	
2 月	★総合的な学習の時間に係る合同実践発表会（中高連携） ★豊栄町教育研究会まとめ（小中連携） 中高合同実践発表会
3 月	●校内研修会⑤ （年間のまとめ／来年度の研究計画案について）

#### 4 研究公開の予定について

公開予定日	
公開範囲	
公開内容等	